

資金収支計算書

令和3年 4月 1日から
令和4年 3月31日まで

学校法人 敬心学園

(単位:円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,435,791,500	3,435,091,654	699,846
手数料収入	37,198,000	49,499,146	△ 12,301,146
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	116,970,000	111,594,195	5,375,805
資産売却収入	0	330,000	△ 330,000
付随事業・収益事業収入	0	0	0
受取利息・配当金収入	0	621,511	△ 621,511
雑収入	96,105,000	82,491,845	13,613,155
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	2,756,570,602	2,614,282,103	142,288,499
その他の収入	218,532,332	758,244,117	△ 539,711,785
資金収入調整勘定	△ 2,735,462,139	△ 2,651,702,454	△ 83,759,685
前年度繰越支払資金	3,659,923,933	3,659,923,933	
収入の部合計	7,585,629,228	8,060,376,050	△ 474,746,822
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,144,213,000	2,083,174,641	61,038,359
教育研究経費支出	1,133,911,100	989,141,230	144,769,870
管理経費支出	764,531,000	665,636,087	98,894,913
借入金等利息支出	29,440,000	27,837,855	1,602,145
借入金等返済支出	167,220,000	166,920,000	300,000
施設関係支出	75,644,000	51,600,362	24,043,638
設備関係支出	81,120,000	71,766,781	9,353,219
資産運用支出	0	1,277,778	△ 1,277,778
その他の支出	766,605,489	1,458,539,007	△ 691,933,518
〔予備費〕	0		0
資金支出調整勘定	△ 709,474,694	△ 788,819,733	79,345,039
翌年度繰越支払資金	3,132,419,333	3,333,302,042	△ 200,882,709
支出の部合計	7,585,629,228	8,060,376,050	△ 474,746,822

事業活動収支計算書

令和3年 4月 1日から
令和4年 3月31日まで

学校法人 敬心学園

(単位:円)

教育活動収支		科 目		予 算	決 算	差 異
		学生生徒等納付金		3,435,791,500	3,435,091,654	699,846
		手数料		37,198,000	49,499,146	△ 12,301,146
		寄付金		0	0	0
		経常費等補助金		116,970,000	111,594,195	5,375,805
		付随事業収入		0	0	0
		雑収入		96,105,000	82,491,845	13,613,155
		教育活動収入計		3,686,064,500	3,678,676,840	7,387,660
事業活動支出の部		科 目		予 算	決 算	差 異
		人件費		2,144,213,000	2,090,320,103	53,892,897
		教育研究経費		1,248,782,100	1,108,929,720	139,852,380
		管理経費		792,610,000	688,758,372	103,851,628
		徴収不能額等		0	8,160,000	△ 8,160,000
		教育活動支出計		4,185,605,100	3,896,168,195	289,436,905
教育活動収支差額		△ 499,540,600	△ 217,491,355	△ 282,049,245		
教育活動外収支		科 目		予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金		0	621,511	△ 621,511
		教育活動外収入計		0	621,511	△ 621,511
		科 目		予 算	決 算	差 異
		借入金等利息		29,440,000	27,837,855	1,602,145
		教育活動外支出計		29,440,000	27,837,855	1,602,145
		教育活動外収支差額		△ 29,440,000	△ 27,216,344	△ 2,223,656
経常収支差額		△ 528,980,600	△ 244,707,699	△ 284,272,901		
特別収支		科 目		予 算	決 算	差 異
		資産売却差額		0	0	0
		特別収入計		0	0	0
		科 目		予 算	決 算	差 異
		資産処分差額		0	6,048,654	△ 6,048,654
		特別支出計		0	6,048,654	△ 6,048,654
		特別収支差額		0	△ 6,048,654	6,048,654
[予備費]		0		0		
基本金組入前当年度収支差額		△ 528,980,600	△ 250,756,353	△ 278,224,247		
基本金組入額合計		△ 342,468,000	△ 273,130,142	△ 69,337,858		
当年度収支差額		△ 871,448,600	△ 523,886,495	△ 347,562,105		
前年度繰越収支差額		△ 80,613,411	△ 78,298,701	△ 2,314,710		
翌年度繰越収支差額		△ 952,062,011	△ 602,185,196	△ 349,876,815		
(参考)						
事業活動収入計		3,686,064,500	3,679,298,351	6,766,149		
事業活動支出計		4,215,045,100	3,930,054,704	284,990,396		

貸借対照表

令和4年3月31日

学校法人 敬心学園

(単位:円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	8,599,568,358	8,627,328,148	△ 27,759,790
有形固定資産	8,365,090,183	8,391,011,816	△ 25,921,633
特定資産	0	0	0
その他の固定資産	234,478,175	236,316,332	△ 1,838,157
流動資産	3,567,181,216	3,917,265,784	△ 350,084,568
資産の部合計	12,166,749,574	12,544,593,932	△ 377,844,358
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	2,114,854,559	2,284,318,478	△ 169,463,919
流動負債	3,015,814,890	2,973,438,976	42,375,914
負債の部合計	5,130,669,449	5,257,757,454	△ 127,088,005
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	7,365,422,121	7,092,291,979	273,130,142
第4号基本金	272,843,200	272,843,200	0
基本金合計	7,638,265,321	7,365,135,179	273,130,142
翌年度繰越収支差額	△ 602,185,196	△ 78,298,701	△ 523,886,495
純資産の部合計	7,036,080,125	7,286,836,478	△ 250,756,353
負債及び純資産の部合計	12,166,749,574	12,544,593,932	△ 377,844,358

財 産 目 録

令和4年3月31日

科 目	令和3年度末	
一 資産額		
(一)基本財産		
1 土地		
校地	3,021.56 m ²	5,902,945,922 円
2 建物		
校舎	7,733.11 m ²	1,904,671,423 円
3 図書	61,298 冊	202,351,932 円
4 教具・校具・備品	6,647 点	355,120,906 円
5 その他		234,478,175 円
(二)運用財産		
1 現金預金		3,333,302,042 円
2 未収入金		140,791,149 円
3 貯蔵品		12,244,363 円
4 立替金		112,138 円
6 前払費用		80,731,524 円
合 計	12,166,749,574 円	
二 負債額		
1 固定負債		
(1)長期借入金		2,080,960,000 円
(2)長期未払金		17,941,452 円
(3)退職給与引当金		15,953,107 円
2 流動負債		
(1)短期借入金		166,920,000 円
(2)未払金		165,584,186 円
(3)前受金		2,647,963,143 円
(4)預り金		35,347,561 円
合 計	5,130,669,449 円	
三 正味財産	7,036,080,125 円	

監査報告書

令和4年5月20日

学校法人 敬心学園

理事会 御中

評議員会 御中

学校法人 敬心学園

監事 上野 昂志 

監事 中林 浩 

私たちは、学校法人敬心学園の監事として、私立学校法第37条第3項および学校法人敬心学園寄附行為第14条の規定に基づいて同学園の令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び附属明細表）を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上

令和4年5月23日

関係各位

学校法人 敬心学園

令和3年度 事業報告書



敬心クレド

—他人を敬い自らを律し、人々の心を最も大切にします—
—一人ひとりが輝いて生きる社会を創造します—

はじめに

令和3年は、前年から続くコロナ禍とその経済・社会への影響を踏まえた対応が求められた1年間になりました。

前年より取り組んだオンライン授業、テレワーク、Web会議のノウハウを生かし、対面授業とオンライン授業を組み合わせた「ハイブリッド型授業」を引き続き行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止への対応を続けたことにより、学生との物理的な距離を感じることもありましたが、「Student First」を掲げ、学生に寄り添い続けた一年であったと感じています。緊急事態宣言中には、各校長が参加する経営会議、事務管理責任者が参加する事業推進会議もオンラインにて行い、感染拡大防止を徹底しながらも、教職員同士でも必要な情報共有を確実にを行い、学校運営を進めてまいりました。

感染状況が少し落ち着いた秋には、東京保健医療専門職大学で、全面的に対面授業を再開したほか、専門学校各校でも対面授業の割合を増やしていく取組みを行いました。

年が明け、新型コロナ第6波の時期と国家試験が重なったため、教職員とともに一人でも多くの学生たちが無事に受験できるよう願う日々が続きました。学生たちの努力の甲斐あって、社会福祉士国家試験では、日本福祉教育専門学校 社会福祉士養成学科（昼間部）で合格率96.4%、同校社会福祉士養成科（夜間部）で合格率91.3%と、全国平均31.3%を大きく上回る結果を残し、昼間部・夜間部ともに合格率・合格者数全国1位となる快挙を成し遂げました。

年度末には、最終学年となる32名の学生を送り出し、臨床福祉専門学校が閉校いたしました。また、日本福祉教育専門学校のソーシャル・ケア学科も廃止となりました。

令和3年度は、専門学校教育事業、大学教育事業、及び職業教育研究開発センターを中心とした調査研究事業・国際教育事業・文科省委託事業等といった事業を柱に、社会に貢献できる学園としての発展に教職員一丸となって取り組みました。詳細を次ページ以降で報告させていただきます。

令和4年度においても、敬心学園が得意とする「社会人の学び直し機能」を中心に専門学校群の更なる発展とともに、東京保健医療専門職大学の魅力づくりと認知度向上に取り組んでまいりたいと考えております。また、留学生の入国も再開されるため、アジアのハブとなることを目標に、高等教育機関として先駆的取り組みを続けてまいります。

最後となりましたが、令和3年度も、地域及び関係行政機関、理事及び評議員、監事の皆様方から多大なる御協力と御支援をいただきましたことに、敬心学園教職員を代表して、心より感謝と御礼を申し上げます。

令和4年5月吉日

学校法人敬心学園
理事長 小林光俊

I. 法人の概要

1. 学園所在地

学校法人 敬心学園

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番15号

TEL 03-3200-9073 FAX 03-3200-9077

2. 設置する学校・学科等（令和3年度）

(1) 日本福祉教育専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
ソーシャル・ケア学科	昼間部4年	-	80名
介護福祉学科	昼間部2年	80名	160名
社会福祉士養成学科	昼間部1年	80名	80名
社会福祉士養成科	夜間部1年	80名	80名
精神保健福祉士養成学科	昼間部1年	80名	80名
精神保健福祉士養成科	夜間部1年	80名	80名
言語聴覚療法学科	昼間部2年	78名	156名
通 学 計		478名	756名
社会福祉士養成通信課程	通信1年7ヶ月	300名	600名
精神保健福祉士養成通信課程一般	通信1年7ヶ月	200名	400名
精神保健福祉士養成通信課程短期	通信9ヶ月	250名	250名
通 信 計		750名	1,250名
合 計		1,228名	2,006名

(2) 日本リハビリテーション専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
理学療法学科	昼間部4年	40名	160名
理学療法学科	夜間部4年	40名	160名
作業療法学科	昼間部4年	35名	140名
作業療法学科	夜間部4年	35名	140名
合 計		150名	600名

(3) 臨床福祉専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
理学療法学科	昼間部3年	80名	240名
理学療法学科	夜間部4年	40名	160名
合 計		120名	400名

(4) 日本児童教育専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
総 合 子 ど も 学 科	昼間部 3 年	40 名	120 名
保 育 福 祉 科	昼間コース 2 年	120 名	240 名
保 育 福 祉 科	夜間主コース 2 年	80 名	160 名
合 計		240 名	520 名

(5) 日本医学柔整鍼灸専門学校

学 科	修業年数	入学定員	総定員
柔 道 整 復 学 科	昼間部 3 年	60 名	180 名
柔 道 整 復 学 科	夜間部 3 年	60 名	180 名
鍼 灸 学 科	昼間部 3 年	60 名	180 名
鍼 灸 学 科	夜間部 3 年	60 名	180 名
合 計		240 名	720 名

(6) 東京保健医療専門職大学

学 科	修業年数	入学定員	総定員
理 学 療 法 学 科	昼間部 4 年	80 名	320 名
作 業 療 法 学 科	昼間部 4 年	80 名	320 名
合 計		160 名	640 名

3. 役員 (令和 3 年 4 月 1 日現在)

(1) 理事

定数 12 名 実数 12 名

区 分	氏 名	常勤・非常勤	就 任 日
理事長	小林 光俊	常 勤	1986 年 4 月 1 日
理 事	陶山 哲夫	常 勤	2014 年 4 月 1 日
理 事	二瓶 隆一	常 勤	2015 年 8 月 1 日
理 事	奥田 久幸	常 勤	2015 年 8 月 1 日
理 事	大谷 修	常 勤	2016 年 4 月 1 日
理 事	草野 修輔	常 勤	2018 年 5 月 25 日
理 事	村 和男	非常勤	1986 年 4 月 1 日
理 事	青山 周	非常勤	2013 年 4 月 1 日
理 事	倉田 信靖	非常勤	2010 年 3 月 1 日
理 事	松澤 建	非常勤	2010 年 10 月 22 日
理 事	日高 憲三	非常勤	2017 年 5 月 22 日
理 事	鶴田 敦子	非常勤	2020 年 4 月 1 日

(2) 監事 定数 2 名 実数 2 名

区 分	氏 名	常勤・非常勤	就 任 日
監 事	中林 浩	非常勤	2010 年 4 月 1 日
監 事	上野 昂志	非常勤	2013 年 4 月 1 日

(3) 評議員 定数 25 名 実数 25 名

区 分	氏 名	区 分	氏 名
評議員	小林 光俊	評議員	肥後 義道
評議員	内野 滋雄	評議員	有本 邦洋
評議員	陶山 哲夫	評議員	小林眞祐美
評議員	奥田 久幸	評議員	藤原 良次
評議員	三浦 和彦	評議員	矢内 崇博
評議員	石垣 栄司	評議員	荒井 弘
評議員	阿久津 攝	評議員	上原 康弘
評議員	渡邊 勉	評議員	吉田 隆幸
評議員	川廷 宗之	評議員	吉岡 正毅
評議員	村 和男	評議員	菅原 亮
評議員	青山 周	評議員	瀬戸口律子
評議員	二瓶 隆一	評議員	前川 邦生
評議員	松山 慎司		

4. 教職員 （令和 3 年 4 月 1 日現在） （単位：名）

学 校 名	教員		職 員 (ｱﾙﾊﾞｲﾄ除外)
	専 任	非常勤	
日 本 福 祉 教 育 専 門 学 校	39	85	22
日本リハビリテーション専門学校	26	76	12
臨 床 福 祉 専 門 学 校	8	12	6
日 本 児 童 教 育 専 門 学 校	18	86	14
日本医学柔整鍼灸専門学校	24	54	18
専 門 学 校 計	115	313	72
東京保健医療専門職大学	54	42	23
合 計	169	355	95

Ⅱ．事業の概要

1. 専門学校教育事業

(1) 学生募集

令和4年4月入学者数は、通学課程 956 名（昨年比 77 名減 92.5%）、通信課程 686 名（同 29 名減 95.9%）、合計 1,642 名（同名 105 減 93.9%）となり、コロナ禍 2 年目ではとくに通学課程において厳しい結果となった。

専門学校グループの学生募集状況では、日本福祉と日本リハの 2 校が昨年を大きく下回り、日本医専と日本児童の 2 校が昨年を上回る結果であった。

学校別の状況としては、日本福祉ではコロナ禍での入国制限による留学生減少や既卒を対象としたリカレント教育志望層の減少の影響、日本リハでは理学療法学科（昼間部）の定員変更申請による学生募集活動の遅れが影響し、入学者の減少に繋がった。日本医専と日本児童では各々 A0 歩留まり率の改善や新規来校獲得に注力したことで前年を上回る入学生を獲得することができた。

専門学校ではグループ 4 校がそれぞれの取り組みを適宜共有し、SNS を活用したオンラインメディアへの流入、WEB 出願の導入、デジタルパンフレット、学生スタッフの活用法など、お互いに学び合いながら学生募集活動を行った。属性別には、特に高校生募集において苦戦した年となった。

(2) 国家試験結果（令和4年3月31日現在）

国家資格名	学校名	学科	受験者	合格者	合格率	全国平均
介護福祉士	日本福祉教育専門学校	ソーシャル・ケア学科	23	23	100%	72.3%
		介護福祉学科（日本人）	28	26	92.9%	
		介護福祉学科（留学生）	40	16	40.0%	
社会福祉士	日本福祉教育専門学校	ソーシャル・ケア学科	21	9	42.9%	31.1%
	日本福祉教育専門学校	社会福祉士養成学科 ^(昼)	84	81	96.4%	
	日本福祉教育専門学校	社会福祉士養成科 ^(夜)	69	63	91.3%	
	日本福祉教育専門学校	通信	215	124	57.7%	

精神保健 福祉士	日本福祉教育 専門学校	精神保健福祉士 養成学科(昼)	67	60	89.6%	65.6%
	日本福祉教育 専門学校	精神保健福祉 士養成科(夜)	39	34	87.2%	
	日本福祉教育 専門学校	通信(一般)	117	83	70.9%	
	日本福祉教育 専門学校	通信(短期)	245	236	96.3%	
言語聴覚士	日本福祉教育 専門学校	昼間部	49	41	83.7%	75.0%
	臨床福祉専門 学校	昼間部	32	24	75.0%	
理学療法士	日本リハビリテー ション専門学校	昼間部	28	26	92.8%	79.6%
	日本リハビリテー ション専門学校	夜間部	31	29	93.5%	
作業療法士	日本リハビリテー ション専門学校	昼間部	29	25	86.2%	80.5%
	日本リハビリテー ション専門学校	夜間部	27	25	92.6%	
柔道整復師	日本医学柔整 鍼灸専門学校	昼間部	50	25	50.0%	62.9%
	日本医学柔整 鍼灸専門学校	夜間部	24	17	70.8%	
はり師	日本医学柔整 鍼灸専門学校	昼間部	60	45	75.0%	74.2%
	日本医学柔整 鍼灸専門学校	夜間部	54	43	79.6%	
きゅう師	日本医学柔整 鍼灸専門学校	昼間部	60	45	75.0%	76.1%
	日本医学柔整 鍼灸専門学校	夜間部	54	45	83.3%	

※留年生は含まれておりません

参 考	学校名	対象者	取得者	取得率
保育士	日本児童教育専門学校	156	151	96.7%
幼稚園教諭二種	日本児童教育専門学校	28	11	39.3%

(3) 就職状況（令和4年3月31日現在）

学 校 名	就職希望者	就職者	就職率
日本福祉教育専門学校	312	289	92.6%
日本リハビリテーション専門学校	110	98	89.0%
臨床福祉専門学校	27	19	70.4%
日本児童教育専門学校	134	134	100%
日本医学柔整鍼灸専門学校	166	143	86.1%
合 計	749	683	91.2%

(4) 中退率削減に向けた取り組み

今年度は、専門職大学も加わり学園全体で「中退率削減プロジェクト会議（月1回）」を定例で開催。以下の内容を中心に、グループ各校の共通課題について積極的に取り組んだ。

①月次で中退率改善に向けたデータの分析と打ち手を共有した。

- ・同じ科目3回欠席者数のデータ把握と分析
- ・学科別における要支援学生の早期把握と打ち手の共有
- ・毎月の取り組み（打ち手）の振り返りと成果の共有
- ・月次で学科別中退者の着地見込み数の算出とアクションプランの共有

②毎月テーマを設定し各校の取り組みを共有した。

- ・例）実習前に行っている取り組み
学生とのより良好な関係を構築するための取り組み など

③学園教職員対象の勉強会を開催した。

- ・テーマ『今どきの18歳の思考とは』（2月に実施、参加者数は93名）

(5) 授業力向上に向けた取組み

本年度は、シラバスにおける学園共通の標準内容及び標準項目を策定し、シラバスの整備見直しを実施する学校(学科)から順次導入していく取組みを行った。

具体的には、授業力向上プロジェクトメンバー向け、学園幹部向け、教職員向けの各層に対して以下の内容のFD研修をプロジェクト主導で実施した。

- ① 取り組みの意義、シラバスと授業力の関係
- ② 授業計画書とはどういったものか
- ③ 目標（試験）を設定してから授業計画を立てるとどうなるか

④ 試験を行う事の意義

また、新任教員に対する研修を4月に実施した。

2. 東京保健医療専門職大学教育事業

令和2年4月に開学。建学の精神「健常者・障がい者、若年者・高齢者など多様な人々が共生できる社会の実現と発展」に基づき、積極的な「産業界及び地域社会との連携」の中で、共生社会の実務リーダーの育成を目指す。

【専門職大学の概要】

(1) 大学名：東京保健医療専門職大学

(2) 設置場所：東京都江東区塩浜 2-22-10

(3) 学部・学科、入学定員 / 初年度納付金：

リハビリテーション学部

・理学療法学科 (80名) / 190万円 (実習費を含む)

・作業療法学科 (80名) / 190万円 (実習費を含む)

(4) 修業年限：4年

(5) 開学：令和2年4月

(6) カリキュラムの特長：

「保健医療の国家資格の取得」を目指すとともに、「①基礎科目」「②職業専門科目」に加え「③展開科目」「④総合科目」の4つのカテゴリーから成るカリキュラムを提供する。保健医療の領域を超え様々な企業・団体・地域と連携し、実践的な学びの場を提供する。

(7) 卒業後の進路：

「専門性」、「実践力」、「応用力」、「創造性」を身につけ、保健医療業界を中心に、共生社会の実現の担い手として民間企業への就職も視野に入れる。

令和4年度の入学者は、理学療法学科 81 名 (前年比+19 名)、作業療法学科 55 名 (同▲5 名)、合計 136 名 (同+14 名) であり、理学療法学科は初めて定員を充足し、全体としては3年連続で前年を上回ったが、定員には届かなかった。結果在学学生は理学療法学科 207 名、作業療法学科 129 名、合計 336 名となった。

3. 調査研究事業

職業教育における研究、開発、革新と成果・知見の実証や実践適用を目的に、職業教育研究開発センターが以下の活動を行った。

(1) 研究活動

職業教育に関する研究チームはそれぞれ、前年度の実績を踏まえ、継続的に研究活動を行った。

- ・第1研究班 介護過程に関する研究 (テーマ変更⇒介護業務分析)

- ・第2研究班 20年後の（団塊の世代の）介護ニーズ研究（休止）
- ・第3研究班 異分野連携によるダイバーシティ推進研究（文部科学省受託）
- ・第4研究班 VR等の教育機器として活用方策研究（文部科学省受託）
- ・第5研究班 心理的支援に関する研究
- ・第6研究班 職業実践専門課程・介護部門の学校評価研究（文部科学省受託）
- ・第7研究班 eラーニングによる介護事業管理職養成研究（文部科学省委託）
- ・第8研究班 地方再生への専門学校への寄与方策の研究（文部科学省委託）
- ・第9研究班 高度専門職養成研究
- ・第10研究班 留学生支援研究
- ・第11研究班 介護予防研究
- ・第12研究班 シラバス・教育方法研究

(2) 教員の教育力向上に向けた取り組み

授業力向上プロジェクトにて、「シラバスの作り方」教員研修プログラムを開発。研修会も実施。

(3) 学園内研究支援制度の実施

本制度は、学園内の教職員がそれぞれの教育現場に活かすための実践的な研究活動を支援するもので、本年度は1件の活動を支援した。

(4) 教員研修の企画・実施

教育の質向上に向け、新入教員向け導入研修、シラバスの作り方ワークショップを実施した。また、構造改革プロジェクトと共催でハラスメント研修も実施した。

(5) 敬心研究ジャーナルおよびニュースレター（機関紙）の発行

敬心研究ジャーナルとして春・秋に年2回（第4巻の1号と2号）発行した。また、本学園の教育領域に関する実践活動、研究に関する最新情報等を学内外に発信・共有していくための機関紙「ニュースレター」を3か月ごとに第16号から19号まで発行した。

(6) 職業教育研究集会の開催

第18回職業教育研究集会（旧・敬心学園学術研究会）を、令和3年11月にオンラインにて実施した。

4. 国際教育事業

職業教育の国際展開、海外教育機関等との提携による国際教育事業に注力した。

- (1) 中国ハルビン介護人材養成機関向け教育プログラム・教材開発、講師派遣事業を推進。教育プログラム開発、教材作成等を行い、令和3年9月～11月に9科目のオンライン授業を提供（各科目1週間）。一定の教育効果を日中間で確認した。

- (2) インドネシア OS セルナジャヤ社における介護技能実習生養成教育のプログラム・教材開発、講師養成、学修成果評価事業については、現地教育実施後の評価業務を受託した。

5. 文科省委託事業等の実施

令和3年度文科省委託事業等において、次の3事業を受託し完遂した。

- (1) 「VRやARなどの先端技術を活用した現場実践能力の高い専門的対人援助職員の効果的な養成教育プログラム開発」(2年目)
- (2) 「介護・保育分野における異文化間世代間の交流促進のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発」(3年目・完成年度)
- (3) 「日本の介護事業経営における事業継続計画(BCP)の策定実態およびコロナ禍対応における有効性の検証等(Resilient Long-term Care for the Elderly in COVID-19 Pandemic)」をテーマとして事業所調査等を実施。
令和4年度夏に報告書を完成し、広くアジア諸国に向け、政策提言を計画
(東アジア・アセアン経済研究センター委託研究事業)

以上

学 生 数 関 連 詳 細 資 料

1. 令和4年4月度 入学者数報告(令和3年度の活動により集めることができた入学者)

令和4年5月1日現在

1) 日本福祉教育専門学校

学科	昼夜	定員 A	令和4年度		令和3年度 入学者数 C	入学者数 前年比 B/C
			入学者数 B	定員充足率 B/A		
介護福祉学科	昼間	80	70	87.5%	84	83.3%
社会福祉士養成学科	昼間	80	83	103.8%	86	96.5%
社会福祉士養成科	夜間	80	74	92.5%	71	104.2%
精神保健福祉士養成学科	昼間	80	56	70.0%	79	70.9%
精神保健福祉士養成科	夜間	80	34	42.5%	40	85.0%
言語聴覚療法学科	昼間	78	46	59.0%	84	54.8%
通学 計		478	363	75.9%	444	81.8%
社会福祉士養成通信課程	通信	300	290	96.7%	305	95.1%
精神保健福祉士養成通信課程一般	通信	200	120	60.0%	144	83.3%
精神保健福祉士養成通信課程短期	通信	250	277	110.8%	266	104.1%
通信 計		750	687	91.6%	715	96.1%
合計		1,228	1,050	85.5%	1,159	90.6%

2) 日本リハビリテーション専門学校

理学療法学科	昼間	80	68	85.0%	43	158.1%
理学療法学科	夜間	40	26	65.0%	41	63.4%
作業療法学科	昼間	35	27	77.1%	35	77.1%
作業療法学科	夜間	35	16	45.7%	31	51.6%
合計		190	137	72.1%	150	91.3%

3) 日本児童教育専門学校

総合子ども学科	昼間	40	33	82.5%	33	100.0%
保育福祉科 昼間コース	昼間	120	117	97.5%	120	97.5%
保育福祉科 夜間主コース	夜間	80	74	92.5%	60	123.3%
合計		240	224	93.3%	213	105.2%

4) 日本医学柔整鍼灸専門学校

柔道整復学科	昼間	60	44	73.3%	42	104.8%
柔道整復学科	夜間	60	54	90.0%	57	94.7%
鍼灸学科	昼間	60	66	110.0%	59	111.9%
鍼灸学科	夜間	60	68	113.3%	67	101.5%
合計		240	232	96.7%	225	103.1%

専門学校 合計 (除く通信課程)		1,148	956	83.3%	1,032	92.6%
専門学校 合計 (含む通信課程)		1,898	1,643	86.6%	1,747	94.0%

5) 東京保健医療専門職大学

理学療法学科	昼間	80	81	101.3%	62	130.6%
作業療法学科	昼間	80	55	68.8%	60	91.7%
合計		160	136	85.0%	122	111.5%
学園 合計 (除く通信課程)		1,308	1,092	83.5%	1,154	94.6%
学園 合計 (含む通信課程)		2,058	1,779	86.4%	1,869	95.2%

2. 令和4年4月度 総在籍者数報告

令和4年5月1日現在

1) 日本福祉教育専門学校

			令和4年度						令和3年度
学科	昼夜	総定員 A	1年	2年	3年	4年	合計 B	定員 充足率 B/A	定員 充足率 B/A
介護福祉学科	昼間	160	70	77			147	91.9%	96.3%
社会福祉士養成学科	昼間	80	83				83	103.8%	107.5%
社会福祉士養成科	夜間	80	74				74	92.5%	88.8%
精神保健福祉士養成学科	昼間	80	56				56	70.0%	100.0%
精神保健福祉士養成科	夜間	80	34				34	42.5%	50.0%
言語聴覚療法学科	昼間	156	46	73			119	76.3%	87.2%
通学計		636	363	150	0	0	513	80.7%	78.2%
社会福祉士養成通信課程	通信	600	300	298			598	99.7%	97.5%
精神保健福祉士養成通信課程一般	通信	400	120	140			260	65.0%	74.8%
精神保健福祉士短期養成通信課程短期	通信	250	277				277	110.8%	106.4%
通信計		1,250	697	438	0	0	1,135	90.8%	92.0%
総合計		1,886	1,060	588	0	0	1,648	87.4%	86.8%

2) 日本リハビリテーション専門学校

理学療法学科	昼間	200	68	42	32	39	181	90.5%	98.8%
理学療法学科	夜間	160	27	34	37	33	131	81.9%	93.1%
作業療法学科	昼間	140	28	36	28	27	119	85.0%	88.6%
作業療法学科	夜間	140	18	23	25	23	89	63.6%	80.0%
合計		640	141	135	122	122	520	81.3%	90.5%

3) 日本児童教育専門学校

総合子ども学科	昼間	120	33	25	36		94	78.3%	84.2%
保育福祉科 昼間コース	昼間	240	117	119			236	98.3%	84.6%
保育福祉科 夜間主コース	夜間	160	74	54			128	80.0%	75.6%
合計		520	224	198	36	0	458	88.1%	81.7%

4) 日本医学柔整鍼灸専門学校

柔道整復学科	昼間	180	46	39	61		146	81.1%	91.1%
柔道整復学科	夜間	180	54	54	34		142	78.9%	68.9%
鍼灸学科	昼間	180	66	62	58		186	103.3%	104.4%
鍼灸学科	夜間	180	68	66	53		187	103.9%	100.6%
合計		720	234	221	206	0	661	91.8%	91.3%

※専門学校合計※

合計(除く通信課程)		2,516	962	704	364	122	2,152	85.5%	74.1%
合計(含む通信課程)		3,766	1,659	1,142	364	122	3,287	87.3%	79.3%

5) 東京保健医療専門職大学

理学療法学科	昼間	240	82	61	64		207	86.3%	81.3%
作業療法学科	昼間	240	57	59	13		129	53.8%	54.3%
合計		480	139	120	77	0	336	70.0%	68.7%

※学園合計※

合計(除く通信課程)		2,996	1,101	824	441	122	2,488	83.0%	73.6%
合計(含む通信課程)		4,246	1,798	1,262	441	122	3,623	85.3%	78.6%

3. 令和3年度 退学者数・除籍者数報告

令和4年5月1日現在

1) 日本福祉教育専門学校		令和3年度						令和2年度
学科	昼夜	目標	在籍者数	退学者数	除籍者数	退学率	退学・除籍率	退学・除籍率
			A	B	C	B/A	(B+C/A)	(B+C/A)
ソーシャル・ケア学科	昼間	4.4%	24	1	0	4.2%	4.2%	6.7%
介護福祉学科	昼間	6.8%	154	8	1	5.2%	5.8%	15.2%
社会福祉士養成学科	昼間	3.6%	86	1	0	1.2%	1.2%	3.6%
社会福祉士養成科	夜間	1.4%	71	1	1	1.4%	2.8%	7.0%
精神保健福祉士養成学科	昼間	6.6%	80	10	0	12.5%	12.5%	19.7%
精神保健福祉士養成科	夜間	4.8%	40	1	0	2.5%	2.5%	11.9%
言語聴覚療法学科	昼間	4.9%	136	13	0	9.6%	9.6%	18.6%
合計		5.0%	591	35	2	5.9%	6.3%	12.7%
2) 日本リハビリテーション専門学校								
理学療法学科	昼間	5.0%	158	15	0	9.5%	9.5%	0.0%
理学療法学科	夜間	5.0%	149	14	0	9.4%	9.4%	5.4%
作業療法学科	昼間	5.0%	124	4	0	3.2%	3.2%	2.5%
作業療法学科	夜間	5.0%	113	11	0	9.7%	9.7%	1.9%
合計		5.0%	544	44	0	8.1%	8.1%	2.5%
3) 臨床福祉専門学校								
理学療法学科	夜間	0.0%	32	0	0	0.0%	0.0%	1.9%
合計		5.0%	32	0	0	0.0%	0.0%	3.3%
4) 日本児童教育専門学校								
総合子ども学科	昼間	4.7%	107	8	2	7.5%	9.3%	6.5%
保育福祉科 昼間コース	昼間	5.6%	196	11	2	5.6%	6.6%	8.2%
保育福祉科 夜間主コース	夜間	3.6%	111	8	0	7.2%	7.2%	4.5%
合計		5.0%	414	27	4	6.5%	7.5%	6.8%
5) 日本医学柔整鍼灸専門学校								
柔道整復学科	昼間	3.6%	167	11	1	6.6%	7.2%	4.2%
柔道整復学科	夜間	6.5%	124	9	3	7.3%	9.7%	8.6%
鍼灸学科	昼間	5.3%	188	9	0	4.8%	4.8%	9.0%
鍼灸学科	夜間	4.4%	181	5	0	2.8%	2.8%	4.9%
合計		5.0%	660	34	4	5.2%	5.8%	6.7%
6) 東京保健医療専門職大学								
理学療法学科	昼間	4.6%	130	4	0	3.1%	3.1%	6.8%
作業療法学科	昼間	5.3%	76	1	1	1.3%	2.6%	21.1%
合計		5.0%	206	5	1	2.4%	2.9%	9.7%
学園 合計		5.0%	2,447	145	11	5.9%	6.4%	8.2%